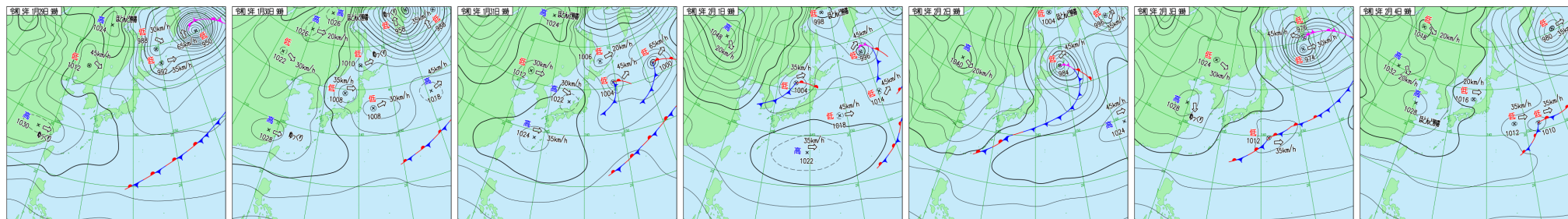


■天気図（1月29日～2月4日 ※毎日午前9時を掲載）



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

今期間は、移動性高気圧が日本の南を移動したことに伴って、各地で春先の陽気をもたらした。一方で、一時に冬型の気圧配置が強まる期間があった。

29日、日本付近は冬型の気圧配置が続いた。中国東北区を低気圧が南東へ進み、夜には日本海へ進んできた。30日、複数の低気圧が、サハリン付近、関東の東、日本海をそれぞれ東進した。31日、低気圧が日本の東に進んだ。冬型の気圧配置は次第に緩み、日本付近は移動性高気圧圏内となった。1日、前線を伴った低気圧が日本海を急速に発達しながら北東へ進み、夜には北海道に達した。2日、前線を伴った低気圧が、発達しながら千島近海を北東に進んだ。3日、千島近海の低気圧はカムチャッカ半島付近へ進み、冬型の気圧配置は次第に緩んだ。4日、低気圧が日本海を東進し、東北を通過した。

■降水

29日、北陸を中心に雪が強まり、積雪が大きく増加した。9時までの12時間で、新潟県守門で42cm、津南で37cm、富山県魚津で24cmの降雪を観測した。福井県では大雪警報が発表された。30日、西～北日本の日本海側を中心に断続的な雪模様となった。北陸や東北南部では、風が強く吹いてふぶきとなり、暴風雪警報の発表された地域もあった。31日、日本海側は午前中に雪の所もあったが、次第に止む所が多かった。1日、東北で断続的な雪となり、北海道や北陸～山陰も雪や雨の範囲が広がった。北海道登別では、3時間降雪量が20cmに達し、昨冬までの1位の値を更新した。2日、北日本は一時的に強い冬型となって、沿岸を中心に強い風が吹いた。日本海側は雪をともなってふぶいた所もあった。3日、北日本の日本海は午前中を中心に雪や雨。冬型が緩み次第に降水範囲が縮小した。4日、北陸から東北にかけて雪や雨の範囲が広がった。

■気温

29日、西日本から関東はほとんどの所が一桁の気温で、晴れた所でも空気が冷たく、東北部や北海道は大部分が真冬日となった。30日、北日本は一段と冷え込みが増して、北海道江別では最低気温-26.6℃を記録し、観測史上1位の値を更新した。31日、北日本中心に厳しい寒さとなった。1日、九州のほぼ全域が15℃以上となって、南部では20℃を超えた所があった。鹿児島島の最高気温は20.3℃と4月上旬並みの暖かさ、福岡でも17.9℃まで上がった。関東も気温が上がり、東京都心で3月上旬並みの13.1℃を観測した。2日、前日の暖気が残り、各地で朝の冷え込みは緩まった。一方で、日中は九州を除き、この時期らしい寒さとなった。3日、前日に比べ気温の下がった所が多かった。東京都心の最高気温は前日より3℃ほど低い6.2℃となった。4日、二十四節気の「立春」は、西日本や東海では暦通り春を思わせる暖かさとなった。

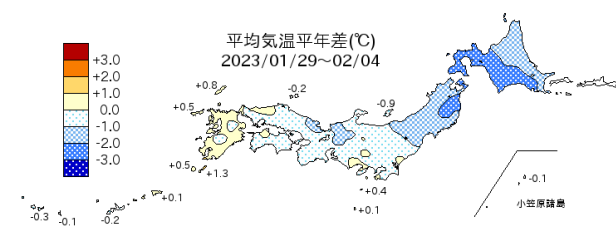
■今期間（1月29日～2月4日）の天候のまとめ

平均気温は、北日本を中心に平年を大きく下回る所が多かった。北海道札幌では、連日真冬日を観測したのもあって、平年差が-2.2℃となった。二十四節気では「立春」を迎え、西～東日本の各地で梅の開花の便りが届いた。

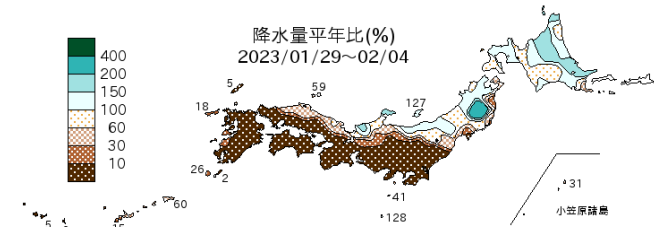
降水量は、西～東日本の太平洋側で平年比を大きく下回り、ほとんど降水が観測されなかった。一方で、北日本では平年の2倍程の降水量を観測した所も一部みられた。

日照時間は、各地で平年並みか、平年をやや上回る所が多かった。北海道のオホーツク海側や、西～東日本の日本海側は、平年の1.4倍程の日照時間がまとまった範囲でみられた。

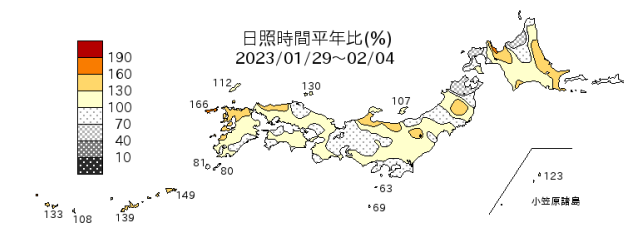
■平均気温（℃）と平年差（℃）



■期間総降水量（mm）と平年比（％）



■日照時間の平年比（％）



札幌	-5.8(-2.2)	旭川	-8.8(-1.7)
網走	-7.7(-1.8)	釧路	-7.4(-2.2)
室蘭	-4.3(-2.1)	秋田	-1.2(-1.3)
仙台	0.4(-1.3)	前橋	3.5(-0.1)
東京	5.2(-0.2)	長野	-1.2(-0.6)
新潟	1.1(-1.1)	金沢	3.2(-0.3)
名古屋	3.8(-0.7)	大阪	5.2(-0.6)
松江	3.4(-0.7)	広島	4.8(-0.3)
高知	6.4(-0.1)	福岡	7.3(+0.6)
長崎	7.7(+0.8)	宮崎	8.4(+0.7)
鹿児島	9.3(+0.7)	那覇	16.6(-0.2)

札幌	18.5(83)	旭川	26.5(193)
網走	19.0(205)	釧路	7.0(113)
室蘭	14.5(147)	秋田	26.0(103)
仙台	4.0(44)	前橋	0.0(0)
東京	0.0(0)	長野	1.5(15)
新潟	37.5(106)	金沢	41.0(81)
名古屋	0.0(0)	大阪	0.0(0)
松江	20.0(63)	広島	0.0(0)
高知	0.0(0)	福岡	0.5(3)
長崎	0.5(3)	宮崎	0.0(0)
鹿児島	0.5(3)	那覇	3.5(15)

札幌	146	旭川	88	網走	137
釧路	120	室蘭	84	秋田	122
仙台	109	前橋	103	東京	95
長野	115	新潟	89	金沢	143
名古屋	100	大阪	103	松江	82
広島	106	高知	106	福岡	141
長崎	148	宮崎	92	鹿児島	110
那覇	139				